

表 45 2014年末わが国の慢性透析療法の現況(所在県別)熊本県  
43 熊本県

透析施設の現況(施設調査票より)	
施設数	91
ベッドサイドコンソール	2,993
同時透析	2,947
最大収容	8,497

透析患者数(施設調査票より)						
	通院		入院		合計	
昼間	4,667	(81.63)	640	(99.22)	5,307	(83.42)
夜間	900	(15.74)	3	(0.47)	903	(14.19)
在宅	1	(0.02)	0	(0.00)	1	(0.02)
腹膜透析	149	(2.61)	2	(0.31)	151	(2.37)
合計	5,717	(100.00)	645	(100.00)	6,362	(100.00)

かっこ内は列方向の合計に対する%です。

新規導入、死亡患者数(施設調査票より)	
導入患者	732
死亡患者	581

腹膜透析に関する患者数(施設調査票より)	
HD、HDF等とPDを併用している患者数	23
腹膜カテーテルを残している洗浄患者など	2
腹膜透析新規導入、年内脱落患者数	8

(C)Japanese Society for Dialysis Therapy  
2014年末調査

透析従事者数(施設調査票より)							
	医師	看護師	臨床工学士	栄養士	ケースワーカー	その他	合計
専従	113	831	357	24	17	218	1,560
兼務	136	124	69	78	39	35	481
合計	249	955	426	102	56	253	2,041

透析歴別人数(患者調査票より)									
透析歴	男性		女性		合計		記載なし		総計
2年未満	766	(20.20)	401	(16.97)	1,167	(18.96)	0	( )	1,167 (18.96)
2年～	896	(23.63)	495	(20.95)	1,391	(22.60)	0	( )	1,391 (22.60)
5年～	944	(24.89)	575	(24.33)	1,519	(24.68)	0	( )	1,519 (24.68)
10年～	526	(13.87)	382	(16.17)	908	(14.75)	0	( )	908 (14.75)
15年～	283	(7.46)	224	(9.48)	507	(8.24)	0	( )	507 (8.24)
20年～	178	(4.69)	124	(5.25)	302	(4.91)	0	( )	302 (4.91)
25年～	95	(2.51)	74	(3.13)	169	(2.75)	0	( )	169 (2.75)
30年～	51	(1.34)	48	(2.03)	99	(1.61)	0	( )	99 (1.61)
35年～	42	(1.11)	35	(1.48)	77	(1.25)	0	( )	77 (1.25)
40年～	11	(0.29)	5	(0.21)	16	(0.26)	0	( )	16 (0.26)
合計	3,792	(100.00)	2,363	(100.00)	6,155	(100.00)	0	( )	6,155 (100.00)
不明	3		2		5		0		5
記載なし	0		0		0		0		0
総計	3,795		2,365		6,160		0		6,160
平均	7.99		9.11		8.42		0		8.42
標準偏差	8.07		8.50		8.25		0		8.25

かっこ内は列方向の合計に対する%です。

最長透析歴(患者調査表より)	
最長透析歴	44年1ヶ月